# 株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

2024年度(2024年4月～2025年3月)は社会のデジタル化や脱炭素化を背景にEV・バッテリー関連の試験需要が増加するとともに、エレクトロニクス関連の投資が堅調に推移しました。生産面におきましては、受注残高の消化および生産負荷の平準化に向けて、要員の増加、生産スペースの拡大、外注の活用により国内の生産能力を増強しました。

当年度の経営成績につきましては、受注高は国内が好調に推移し、前年度比で8.4%の増加、売上高は国内の生産能力増強の効果などにより8.3%の増加となりました。利益面につきましては、販管費が増加しましたが、主に増収により営業利益は14.3%の増加、親会社株主に帰属する当期純利益は20.8%の増加となりました。受注高・売上高・利益面いずれも前年度に続き過去最高を更新しました。また、ROE(自己資本利益率)は11.0%となりました。期末配当金につきましては3月に15円の増配発表を行い1株当たり60円、年間95円とさせていただきました。

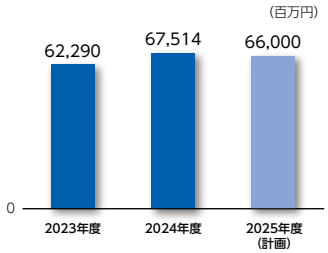
この度、当社は中期経営計画「プログレッシブ プラン2025」を1年前倒して達成したため、中期経営計画「PROGRESSIVE PLUS 2027」を新たに策定いたしました。基本方針「筋肉質で持続可能な高利益体質の確立」のもと、この3年間は「質の向上」に舵を切り、持続的な企業価値向上に取り組みます。中期目標は、2027年度に売上高700億円、営業利益105億円、営業利益率15.0%、当期純利益76億円、ROE12.0%以上です。2025年度は、売上高680億円、営業利益85億円、営業利益率12.5%、当期純利益61.9億円、ROE 11.0%を計画しています。米国の関税政策による直接的な影響につきましては、当社は米国に子会社があり現地生産比率が高いことや、米国・中国間の貿易もほとんどないことから軽微と見ております。引き続き状況を注視し適切に対応してまいります。また、当社は配当基本方針を改定し、中期経営計画期間においては3年間累計で総還元性向を50%以上とし、減配を行わないことを明確にしております。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご支援を賜りますよう心からお願い申しあげます。

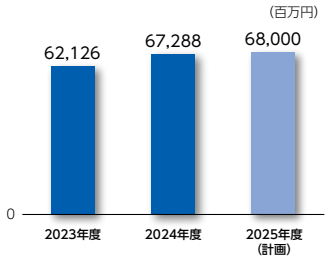
**◀決算説明会の動画をご覧いただけます**

・決算説明会では、中期経営計画もご説明しています
・中期経営計画については、第73期中間株主通信にてご紹介する予定です

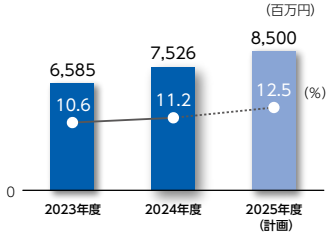
### 受注高



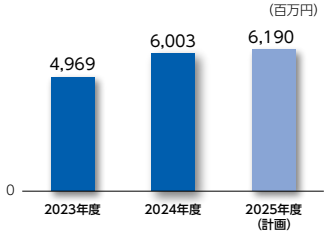

### 売上高




### 営業利益・営業利益率




### 親会社株主に帰属する当期純利益




### 1株当たり配当金

| | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度計画 |
|---|---|---|---|
| 中間 | 25円 | 35円 | 45円 |
| 期末 | 50円 | 60円 | 70円 |
| 合計 | 75円 | 95円 | 115円 |
| 配当性向 | 33.0% | 34.5% | 40.6% |

代表取締役 執行役員社長
荒田（あらた）　知（さとし）